

学習面での取り組みや生徒たちの活躍から

<産業教育に関する作文コンクール>
 ○会長賞 2年 前田 めい菜
 ○家庭部会長賞 3年 江川 果穂
 <産業教育に関する研究文コンクール>
 ○会長賞 生産技術コース

【農業学科】

<フラワーアレンジメントコンテスト三重県大会>
 ○最優秀賞 3年 清水 佐保 (全国大会出場)
 <農業クラブ 意見発表三重県大会>
 ○分野Ⅰ類 最優秀賞 3年 勝村 琉生
 ○分野Ⅱ類 最優秀賞 3年 渡邊 生琉
 ○分野Ⅲ類 優秀賞 2年 辻 鈴歌
 <家畜審査競技会三重県大会>
 ○乳牛の部 優秀賞 3年 橋本 雛
 <意見発表東海大会>
 ○分野Ⅰ類 優秀賞 3年 勝村 琉生
 ○分野Ⅱ類 優秀賞 3年 渡邊 生琉
 <プロジェクト発表東海大会>
 ○分野Ⅱ類 優秀賞 食品科学コース
 <日本学校農業クラブ連盟 全国大会 令和4年度 北陸大会>
 ○農業鑑定競技
 優秀賞 3年 杉山 琴音 大月 愛菜 渡邊 生琉
 優秀賞 2年 伊藤 暖太
 <第16回 若年者ものづくり競技大会 造園の部>
 ○敢闘賞 2年 竹内 杏梧

【生活文化科】

<第7回全国高校生ウエディングドレスデザイン画コンクール>
 ○佳作 3年 三浦 翠友 兒玉 流唯 矢田 希歩
 <第25回全国高校生デザイン画コンクール>
 ○佳作 3年 工藤 愛海
 ○入賞 3年 矢田 希歩
 <NDK Fresh Contest 2022 デザイン画コンテスト>
 ○入選 3年 兒玉 流唯 矢田 希歩
 <高校生ファッションコンテスト>
 ○優秀賞 2年 荒木 美結
 <全国高校生ばん馬キャラ弁コンテスト>
 ○アイデア賞 3年 市川 真琳

<第14回おいしい笑顔！野菜レシピコンテスト>
 ○入選 3年 山本 佳穂 宇坂 理々華
 <第11回三重県高校生スイーツコンテスト>
 ○準優勝 3年 北川 優奈 有竹 紗菜 村瀬 葵
 ○3位 3年 塩飽 栞 杉山 華蓮
 <第9回豆乳レシピ甲子園>
 ○優秀学校賞(団体受賞)
 ○三重県おさかな料理コンクール
 ○入賞 3年 村瀬 葵

【部活動等における実績】

◆演劇部
 <第40回北勢地区高等学校演劇春季大会>
 ○金賞
 <第67回三重県高等学校演劇大会>
 ○優秀賞 ○三重県教育委員会賞 ○舞台美術賞
 ◆バスケットボール部
 <第9回3×3 U18 日本選手権大会三重県予選会>
 ○女子の部 3位
 ◆ラグビー部
 <令和4年度第72回 三重県高等学校総合体育大会 ラグビーフットボール競技大会>
 ○男子の部 4位
 ○女子の部 準優勝
 <国民体育大会第43回東海ブロック大会 ラグビーフットボール競技>
 ○女子の部 優勝
 <第8回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 三重県大会>
 ○第3位
 <令和3年度第71回三重県高等学校総合体育大会 ラグビーフットボール競技 兼 第68回東海高等学校 総合体育大会ラグビーフットボール競技大会県予選>
 ○第6位
 ◆卓球部
 <令和4年度全国高校総体 兼 東海総体卓球競技三重県予選会>
 ○女子団体の部 5位
 <令和4年度北勢地区学校対抗戦>
 ○女子団体 優勝

<令和4年度三重県高等学校新人卓球大会 兼 東海高等学校新人卓球大会 三重県予選>
 ○女子学校対抗の部 4位 (東海高校新人卓球大会へ出場)
 ◆山岳部
 <令和4年度三重県高校総体登山競技 兼 全国高校総体登山競技三重県大会>
 ○女子の部 第2位
 ◆陸上部
 <三重県高校陸上競技対校選手権大会>
 ○女子3000m 第7位 3年 小畑 文乃
 ○女子1500m 第8位 3年 小畑 文乃
 <第85回三重県陸上競技選手権大会>
 ○女子5000m 第8位 3年 小畑 文乃
 <第60回高校新人陸上競技大会>
 ○女子1500m 第4位 2年 小畑 文乃
 ○女子3000m 第5位 2年 小畑 文乃
 ◆バレー部
 <令和4年度三重県高等学校総合体育大会バレーボール競技>
 ○女子の部 第5位
 <令和3年度 三重県 高等学校バレーボール選手権大会 兼 第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会三重県予選>
 ○女子の部 第5位
 ◆バドミントン部
 <令和4年度三重県高校バドミントン選手権大会>
 ○男子2部ダブルスの部
 優勝 3年 坂本 圭汰・平山 淳史
 ○男子2部シングルの部
 第3位 3年 平山 淳史
 <令和4年度 三重県高校バドミントン新人大会>
 ○女子2部ダブルスの部
 優勝 2年 太田 心優華 1年 風見 心美



クラウドファンディングへのご協力をお願いします。

三重県の農業高校では2018年から2020オリパラの食材提供に向けてGAP認証に取り組んできました。残念ながらその目標は叶いませんでしたが、GAPへの取り組みは継続して行われています。

【GAP認証とは】農産物における食品安全、環境保全、労働安全などの持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みです。この取り組みが正しく実施されていることを第三者機関の審査により客観的に確認、証明してもらいます。つまり安心・安全な農作物を正しく生産している証明です。もちろん、環境にもやさしい！

本校ではマコモでAS IAGAP、お米でJGAPを取得しています。お米の方では初年度、GLOBAL GAP認証(国際基準)の取得に取り組ましました。このときから酒米の栽培を始め、地元の寒紅梅酒造と連携してお酒造りがスタートしました。GAP活動によって自信をもって育てた酒米を原料として、インターンシップで仕込みを行いました。(梅酒の仕込みも行いました)

販売は大手百貨店のほか、文化祭でも出張販売をして生徒も携わることができました。

私たちは3年間GLOBAL GAP認証を継続してきましたが、国際基準には規制が多く、生産物に自分たちの行ってきたGAPの成果を表記することができませんでした。そこで昨年から認証基準をJGAPにすることで生産物にGAP認証の表記ができるようになりました。今年収穫したものから表記したいと思っています。GAP活動を通して学び、育て、造った私たちの自信作を多くの人たちに評価してもらいたい。

しかし、新型コロナウイルスのまん延により、様々なイベントは縮小または中止。文化祭の一般公開もなくなり、そのような機会は失われました。ウィズコロナが見え始めたこの時期、私たちが造ったお酒を多くの人たちに評価していただくために、新たなラベルの制作(GAP認証表記)を行い、イベントへの参加、海外への発信にむけて活動し、何年経っても継承し続ける本校の持続可能なお酒造りができるよう、このたび寒紅梅酒造様にご協力をいただきクラウドファンディングという形でご協力いただけることになりました。

応援していただいた皆様からの資金は、主に今回の発表場所を準備する費用や、海外への販売につなげるための活動資金に当てていきたいと思っています。また、継続的に続けたい取り組みでもありますので、私たちの世代だけではなく、次世代の高校生が使える農機具、スマート農業のための温室/ドローン/GPS機器などの購入にもあてたいと思っています。

クラウドファンディングへのアクセスはこちらになります。

<https://camp-fire.jp/projects/view/620537>



ご協力をお願いいたします。

